

3課 あらかじめ味わった初代教会の重職者（使徒6:1～7）

フォーラムしよう

「現場の伝道弟子だった初代教会の重職者を通して
私の未来を見よう」

初代教会の重職者たちは、教会をよくするために立てられたのではありません。

すべてが現場の伝道弟子でした。

私は未来の重職者として、「私に与えられた現場を生かす伝道弟子だ」ということを
いまからにぎりましょう。

7人がたてられたのですが、聖書に詳しく書かれているのはステパノとピリポです。

ステパノは、とても立派なユダヤ人、パリサイ人、祭司たちの前で、正しい福音のメッセージを伝えて
殉教しました。

ピリポは、サマリヤの町に正しい福音を伝え、エチオピアの宦官に正しい福音を伝えました。



このようなステパノとピリポを通して、

「私はただイエス・キリストの福音を伝える人生を生きる」

という決断をしましょう。

聖霊の導きにより、ただイエス・キリストの福音だけを宣べ伝える伝道者の人生。

それが現場の伝道弟子です。

未来を見ながら CVDIP の旅程の中で、自分はこのような
重職者、牧師、宣教師になると未来を夢見ましょう。